

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

様式1

No. 0502024

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	8 子育て・子育ての充実	事業優先度	B	
単位施策	4 ひとり親家庭支援の充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	雄武町母子会運営補助事業	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	5 保健福祉課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	団体の安定運営		#N/A	
事業目標	運営費補助	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容	
計 画 内 容	母子会の活性化、母子会事業の振興に寄与し、会の福祉向上と活動活性化を促進するため運営費を補助する。	運営費の補助をする。	運営費の補助をする。	運営費の補助をする。	運営費の補助をする。	運営費の補助をする。	
	事業費(千円)	100	20	20	20	20	
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	100	20	20	20	20	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	80	20	20	20	0	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
	一般財源	80	20	20	20		
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等) 母子会の活動活性化を促進するための運営補助 会員 12名	(実施内容等) 母子会の活動活性化を促進するための運営補助 会員 11名	(実施内容等) 母子会の活動活性化を促進するための運営補助 会員 9名	(実施内容等) 母子会の活動活性化を促進するための運営補助 会員 9名	(実施内容等) 母子会が休会することになったので概算払した補助金の返還を受けた。 会員 8名	
	【評価・実績】	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	第4期総合計画関連 (継続無し) (非登載事業)	年度目標値	1団体	1団体	運営費補助	運営費補助	運営費補助
		年度達成率	100%	100%	100%	100%	0%
		全体達成率	20%	40%	60%	80%	80%

事業名	雄武町母子会運営補助事業	評価者 管理職 職氏名	保健福祉課長	山崎佳之
		評価者 作成者 職氏名	社会福祉係長	磯田昭次

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武町母子会	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	運営補助金の交付								
【抱える課題やニーズは】	昨今では周囲と親しむ機会が少なくなりがちのため、母子家庭とのコミュニケーションがとりにくい。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	母子会の活動活性化と事業振興を目指す。	① 交付実績	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>20千円</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>0.0%</td> </tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	20千円	実績値	0千円	達成度	0.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	20千円										
実績値	0千円										
達成度	0.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	行政が関与することが難しい問題などを、母子会会員が、各々の諸問題を相互協力のもとに解決し、生活の一助とする。	②	<table border="1"> <tr> <td>目標年度</td> <td>年度</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>#DIV/0!%</td> </tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	補助金の交付	雄武町母子会へ運営費の補助金を交付したが、翌年度からの会の休会に伴い、補助金の返還を受けた。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	母子家庭が増加傾向にある昨今において、母子家庭独特な問題に対し相談を受けることが可能な機関として重要性は高い。また、同じ境遇の家庭との交流の場として精神面においても一役を担っている。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

課題あり	設定した目標値の達成状況	常々運営や活動に対し、助言・指導を行ってきたが、会員増が見込めないことや、活動が停滞してきたことで、翌年度から会の休会が決定したため、補助金の返還を受けた。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成
	<input checked="" type="checkbox"/>	下回る

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

課題あり	判断の理由	翌年度からの母子会の休会に伴い、交付した補助金の返還を受けた。
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制
	<input type="checkbox"/>	人員削減
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	母子会の事情で翌年度から活動休会となった。
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

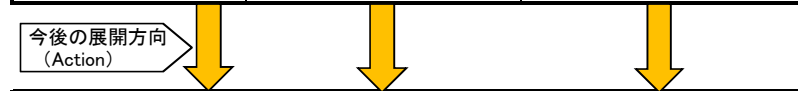
■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
<b>C</b>		
母子会の事情で翌年度から活動休会することから、概算払っていた補助金の返還を受けた。		



<b>休止</b>		
母子会が休会することから、補助金は凍結する。		

※展開方向の区分